

# ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型)

## 運用報告書 (全体版)

第219期 (決算日 2024年10月10日)

第220期 (決算日 2024年11月11日)

第221期 (決算日 2024年12月10日)

第222期 (決算日 2025年1月10日)

第223期 (決算日 2025年2月10日)

第224期 (決算日 2025年3月10日)

(作成対象期間 2024年9月11日～2025年3月10日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の国債に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券		
信託期間	無期限 (設定日: 2006年6月12日)		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ日本国債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ日本国債マザーファンド	わが国の公社債	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数 (参考指数)		公社債 組入比率	債券先 物率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
195期末(2022年10月11日)	円 8,491	円 20	% △0.3	12,727	% △0.6	% 99.2	% -	百万円 112,176
196期末(2022年11月10日)	8,473	20	0.0	12,682	△0.4	99.3	-	110,222
197期末(2022年12月12日)	8,438	20	△0.2	12,698	0.1	99.0	-	108,503
198期末(2023年 1月10日)	8,291	20	△1.5	12,456	△1.9	99.2	-	105,403
199期末(2023年 2月10日)	8,283	20	0.1	12,498	0.3	98.9	-	102,772
200期末(2023年 3月10日)	8,295	20	0.4	12,607	0.9	99.1	-	101,920
201期末(2023年 4月10日)	8,324	20	0.6	12,721	0.9	99.2	-	100,860
202期末(2023年 5月10日)	8,347	20	0.5	12,802	0.6	99.3	-	100,211
203期末(2023年 6月12日)	8,329	20	0.0	12,809	0.1	99.1	-	98,788
204期末(2023年 7月10日)	8,279	20	△0.4	12,755	△0.4	99.2	-	96,805
205期末(2023年 8月10日)	8,209	20	△0.6	12,606	△1.2	98.8	-	94,919
206期末(2023年 9月11日)	8,136	20	△0.6	12,472	△1.1	98.7	-	93,126
207期末(2023年10月10日)	8,087	20	△0.4	12,394	△0.6	99.3	-	90,471
208期末(2023年11月10日)	8,032	20	△0.4	12,353	△0.3	99.1	-	88,163
209期末(2023年12月11日)	8,051	20	0.5	12,396	0.4	99.1	-	86,503
210期末(2024年 1月10日)	8,129	20	1.2	12,595	1.6	99.0	-	86,260
211期末(2024年 2月13日)	8,054	20	△0.7	12,468	△1.0	98.9	-	82,001
212期末(2024年 3月11日)	8,019	20	△0.2	12,443	△0.2	98.5	-	80,647
213期末(2024年 4月10日)	7,989	20	△0.1	12,408	△0.3	99.2	-	79,505
214期末(2024年 5月10日)	7,909	20	△0.8	12,284	△1.0	99.1	-	77,692
215期末(2024年 6月10日)	7,835	20	△0.7	12,159	△1.0	99.2	-	75,608
216期末(2024年 7月10日)	7,798	20	△0.2	12,102	△0.5	98.9	-	74,109
217期末(2024年 8月13日)	7,895	20	1.5	12,320	1.8	98.6	-	73,503
218期末(2024年 9月10日)	7,849	20	△0.3	12,292	△0.2	98.9	-	72,147
219期末(2024年10月10日)	7,813	20	△0.2	12,244	△0.4	99.2	-	71,039
220期末(2024年11月11日)	7,776	20	△0.2	12,205	△0.3	99.1	-	69,758
221期末(2024年12月10日)	7,730	20	△0.3	12,171	△0.3	98.9	-	68,340
222期末(2025年 1月10日)	7,656	20	△0.7	12,078	△0.8	98.9	-	66,832
223期末(2025年 2月10日)	7,587	20	△0.6	12,020	△0.5	98.6	-	65,057
224期末(2025年 3月10日)	7,461	20	△1.4	11,772	△2.1	98.5	-	63,070

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数 (参考指数) は、同指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

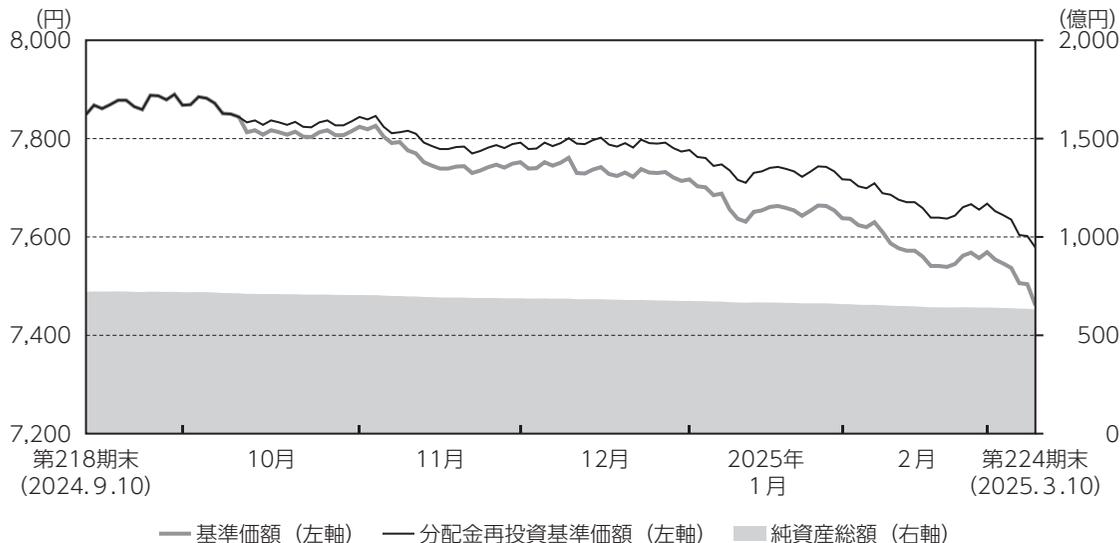
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第219期首：7,849円

第224期末：7,461円（既払分配金120円）

騰落率：△3.4%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じてわが国の国債に投資した結果、債券からの利息収入はプラス要因となった一方で、債券価格の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス ( D B I ) 国 債 指 数 (参考指数)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
			騰 落 率		騰 落 率		
第219期	(期首) 2024年 9 月10日	円	%		%	%	%
	9 月末	7,849	－	12,292	－	98.9	－
	(期末) 2024年10月10日	7,868	0.2	12,322	0.2	99.3	－
第220期	(期首) 2024年10月10日	7,833	△0.2	12,244	△0.4	99.2	－
	10 月末	7,813	－	12,244	－	99.2	－
	(期末) 2024年11月11日	7,824	0.1	12,257	0.1	99.0	－
第221期	(期首) 2024年11月11日	7,796	△0.2	12,205	△0.3	99.1	－
	11 月末	7,776	－	12,205	－	99.1	－
	(期末) 2024年12月10日	7,752	△0.3	12,169	△0.3	98.8	－
第222期	(期首) 2024年12月10日	7,750	△0.3	12,171	△0.3	98.9	－
	12 月末	7,730	－	12,171	－	98.9	－
	(期末) 2025年 1 月10日	7,717	△0.2	12,155	△0.1	98.9	－
第223期	(期首) 2025年 1 月10日	7,676	△0.7	12,078	△0.8	98.9	－
	1 月末	7,656	－	12,078	－	98.9	－
	(期末) 2025年 2 月10日	7,638	△0.2	12,065	△0.1	99.0	－
第224期	(期首) 2025年 2 月10日	7,607	△0.6	12,020	△0.5	98.6	－
	2 月末	7,587	－	12,020	－	98.6	－
	(期末) 2025年 3 月10日	7,569	△0.2	11,981	△0.3	98.5	－
		7,481	△1.4	11,772	△2.1	98.5	－

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

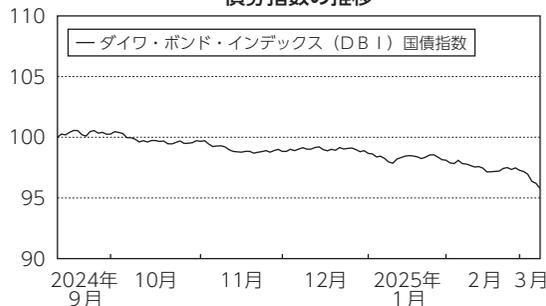
(2024.9.11～2025.3.10)

### 国内債券市場

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内債券市場では、当作成期首より金利はおおむね横ばいで推移しましたが、2024年10月以降は、米国金利の上昇や衆議院議員選挙の結果を受けて財政支出拡大が意識されたことにより、上昇しました。当作成期末にかけては、2025年1月に日銀が追加利上げを実施したことを受けて、金利はさらに上昇しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### 当ファンド

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざした運用を行います。

### ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

## ポートフォリオについて

(2024.9.11～2025.3.10)

### ■当ファンド

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざした運用を行いました。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

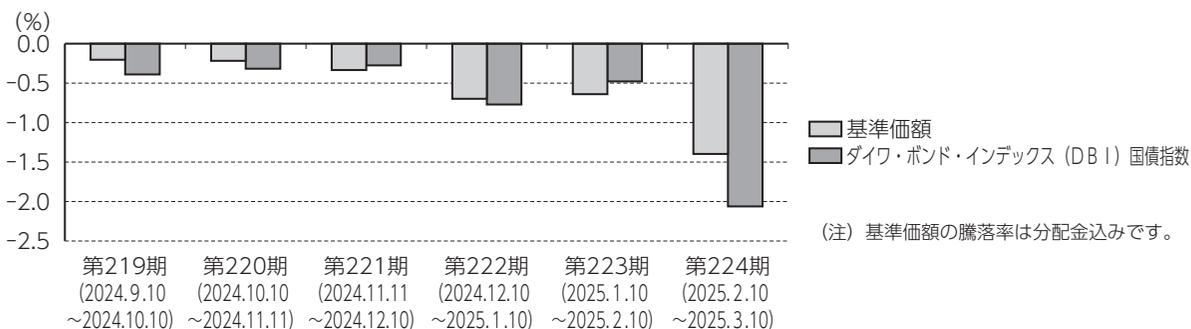
運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項目	第219期	第220期	第221期	第222期	第223期	第224期
	2024年9月11日 ～2024年10月10日	2024年10月11日 ～2024年11月10日	2024年11月12日 ～2024年12月10日	2024年12月11日 ～2025年1月10日	2025年1月11日 ～2025年2月10日	2025年2月11日 ～2025年3月10日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>20</b>
対基準価額比率（%）	0.26	0.26	0.26	0.26	0.26	0.27
当期の収益（円）	11	12	11	11	11	10
当期の収益以外（円）	8	7	8	8	8	9
翌期繰越分配対象額（円）	551	544	535	527	518	508

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第219期	第220期	第221期	第222期	第223期	第224期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 11.19円	✓ 12.59円	✓ 11.40円	✓ 11.26円	✓ 11.31円	✓ 10.15円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 560.67	✓ 551.87	✓ 544.48	✓ 535.89	✓ 527.17	✓ 518.49
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	571.86	564.47	555.88	547.16	538.48	528.65
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	551.86	544.47	535.88	527.16	518.48	508.65

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として「ダイワ日本国債マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざした運用を行います。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第219期～第224期 (2024.9.11～2025.3.10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	10円	0.129%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,721円です。
（投 信 会 社）	(4)	(0.050)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(5)	(0.063)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	10	0.131	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

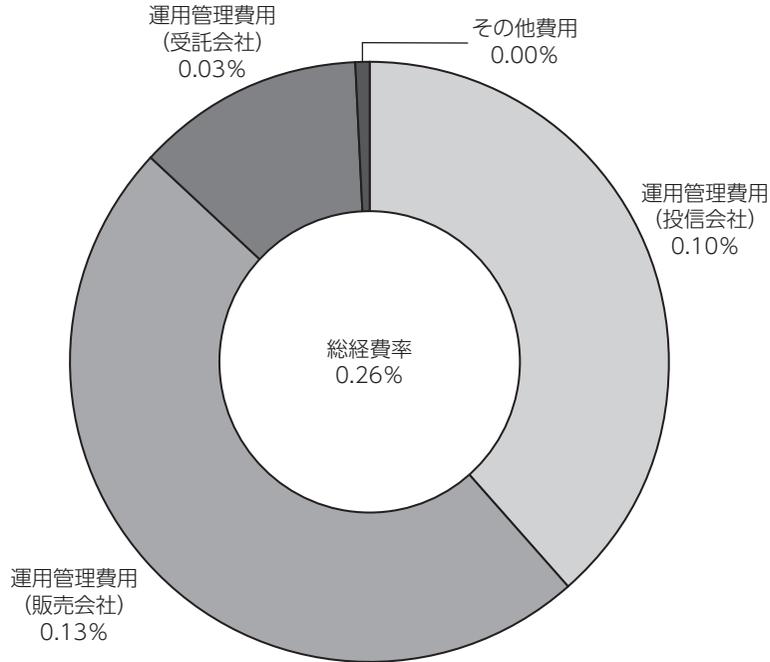
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

# ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）

## ■売買および取引の状況

### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年9月11日から2025年3月10日まで)

決算期	第 219 期 ~ 第 224 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ日本国債マザーファンド	69,874	84,567	5,680,191	6,865,930

(注) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

### (1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### (2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2024年9月11日から2025年3月10日まで)

決算期	第 219 期 ~ 第 224 期						
	買付額等 A		うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C		うち利害 関係人との 取引状況D
	百万円	百万円			%	百万円	
公社債	6,380	—	—	12,928	1,287	10.0	
コール・ローン	42,800	—	—	—	—	—	

(注) 平均保有割合91.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月10日)、(2024年11月11日)、(2024年12月10日)、(2025年1月10日)、(2025年2月10日)、(2025年3月10日)現在

項 目	第 219 期 末	第 220 期 末	第 221 期 末	第 222 期 末	第 223 期 末	第 224 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>71,303,186,224円</b>	<b>70,065,615,563円</b>	<b>68,618,939,306円</b>	<b>67,120,012,318円</b>	<b>65,320,409,662円</b>	<b>63,373,034,911円</b>
コール・ローン等	239,943,525	228,863,889	222,757,489	228,629,716	222,240,041	217,728,392
ダイワ日本国債マザーファンド(評価額)	71,021,302,558	69,794,018,337	68,351,612,130	66,837,959,090	65,062,864,773	63,121,922,869
未収入金	41,940,141	42,733,337	44,569,687	53,423,512	35,304,848	33,383,650
<b>(B) 負債</b>	<b>264,067,887</b>	<b>307,480,678</b>	<b>278,879,420</b>	<b>287,515,947</b>	<b>262,623,373</b>	<b>302,080,020</b>
未払利益分配金	181,848,590	179,413,988	176,816,936	174,597,772	171,496,898	169,077,967
未払解約金	70,323,520	115,444,417	90,675,883	93,207,242	71,668,134	115,677,796
未払信託報酬	11,719,991	12,260,269	10,853,498	18,994,241	18,560,274	16,261,666
その他未払費用	175,786	362,004	533,103	716,692	898,067	1,062,591
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>71,039,118,337</b>	<b>69,758,134,885</b>	<b>68,340,059,886</b>	<b>66,832,496,371</b>	<b>65,057,786,289</b>	<b>63,070,954,891</b>
元本	90,924,295,091	89,706,994,279	88,408,468,164	87,298,886,021	85,748,449,288	84,538,983,650
次期繰越損益金	△19,885,176,754	△19,948,859,394	△20,068,408,278	△20,466,389,650	△20,690,662,999	△21,468,028,759
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>90,924,295,091□</b>	<b>89,706,994,279□</b>	<b>88,408,468,164□</b>	<b>87,298,886,021□</b>	<b>85,748,449,288□</b>	<b>84,538,983,650□</b>
1万口当り基準価額(C/D)	7,813円	7,776円	7,730円	7,656円	7,587円	7,461円

\*当作成期首における元本額は91,919,025,288円、当作成期間（第219期～第224期）中における追加設定元本額は721,407,066円、同解約元本額は8,101,448,704円です。

\*第224期末の計算口数当りの純資産額は7,461円です。

\*第224期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は21,468,028,759円です。

### (3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

## ■組入資産明細表 親投資信託残高

種 類	第218期末		第 224 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ日本国債マザーファンド	59,108,006	53,497,688	63,121,922	63,121,922

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年3月10日現在

項 目	第 224 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ日本国債マザーファンド	63,121,922	99.6
コール・ローン等、その他	251,112	0.4
投資信託財産総額	63,373,034	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■損益の状況

第219期 自2024年9月11日 至2024年10月10日 第222期 自2024年12月11日 至2025年1月10日  
 第220期 自2024年10月11日 至2024年11月11日 第223期 自2025年1月11日 至2025年2月10日  
 第221期 自2024年11月12日 至2024年12月10日 第224期 自2025年2月11日 至2025年3月10日

項 目	第 219 期	第 220 期	第 221 期	第 222 期	第 223 期	第 224 期
(A) 配当等収益	10,374円	11,811円	9,145円	11,927円	18,663円	24,068円
受取利息	10,374	11,811	9,145	11,927	18,663	24,068
(B) 有価証券売買損益	△ 134,224,022	△ 138,060,619	△ 220,364,365	△ 455,936,811	△ 397,485,697	△ 883,249,045
売買益	2,217,261	914,320	4,050,716	1,210,362	1,886,949	4,093,747
売買損	△ 136,441,283	△ 138,974,939	△ 224,415,081	△ 457,147,173	△ 399,372,646	△ 887,342,792
(C) 信託報酬等	△ 11,895,777	△ 12,446,487	△ 11,024,597	△ 19,177,830	△ 18,741,649	△ 16,426,190
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 146,109,425	△ 150,495,295	△ 231,379,817	△ 475,102,714	△ 416,208,683	△ 899,651,167
(E) 前期繰越損益金	△14,774,431,953	△14,803,014,615	△14,833,615,503	△14,949,309,463	△15,229,516,593	△15,492,420,835
(F) 追加信託差損益金	△ 4,782,786,786	△ 4,815,935,496	△ 4,826,596,022	△ 4,867,379,701	△ 4,873,440,825	△ 4,906,878,790
(配当等相当額)	( 5,097,933,217)	( 4,950,730,349)	( 4,813,678,731)	( 4,678,340,914)	( 4,520,432,232)	( 4,383,309,973)
(売買損益相当額)	(△ 9,880,720,003)	(△ 9,766,665,845)	(△ 9,640,274,753)	(△ 9,545,720,615)	(△ 9,393,873,057)	(△ 9,290,188,763)
(G) 合計(D+E+F)	△19,703,328,164	△19,769,445,406	△19,891,591,342	△20,291,791,878	△20,519,166,101	△21,298,950,792
(H) 収益分配金	△ 181,848,590	△ 179,413,988	△ 176,816,936	△ 174,597,772	△ 171,496,898	△ 169,077,967
次期繰越損益金(G+H)	△19,885,176,754	△19,948,859,394	△20,068,408,278	△20,466,389,650	△20,690,662,999	△21,468,028,759
追加信託差損益金	△ 4,862,881,427	△ 4,882,348,482	△ 4,902,593,721	△ 4,943,638,313	△ 4,947,917,312	△ 4,990,072,755
(配当等相当額)	( 5,017,838,576)	( 4,884,317,363)	( 4,737,681,032)	( 4,602,082,302)	( 4,445,955,745)	( 4,300,116,008)
(売買損益相当額)	(△ 9,880,720,003)	(△ 9,766,665,845)	(△ 9,640,274,753)	(△ 9,545,720,615)	(△ 9,393,873,057)	(△ 9,290,188,763)
繰越損益金	△15,022,295,327	△15,066,510,912	△15,165,814,557	△15,522,751,337	△15,742,745,687	△16,477,956,004

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 219 期	第 220 期	第 221 期	第 222 期	第 223 期	第 224 期
(a) 経費控除後の配当等収益	101,753,949円	113,001,002円	100,819,237円	98,339,160円	97,020,411円	85,884,002円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	5,097,933,217	4,950,730,349	4,813,678,731	4,678,340,914	4,520,432,232	4,383,309,973
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	5,199,687,166	5,063,731,351	4,914,497,968	4,776,680,074	4,617,452,643	4,469,193,975
(f) 分配金	181,848,590	179,413,988	176,816,936	174,597,772	171,496,898	169,077,967
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	5,017,838,576	4,884,317,363	4,737,681,032	4,602,082,302	4,445,955,745	4,300,116,008
(h) 受益権総口数	90,924,295,091□	89,706,994,279□	88,408,468,164□	87,298,886,021□	85,748,449,288□	84,538,983,650□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 219 期	第 220 期	第 221 期	第 222 期	第 223 期	第 224 期
1万口当り分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## 運用報告書 第20期 (決算日 2025年3月10日)

(作成対象期間 2024年3月12日～2025年3月10日)

ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

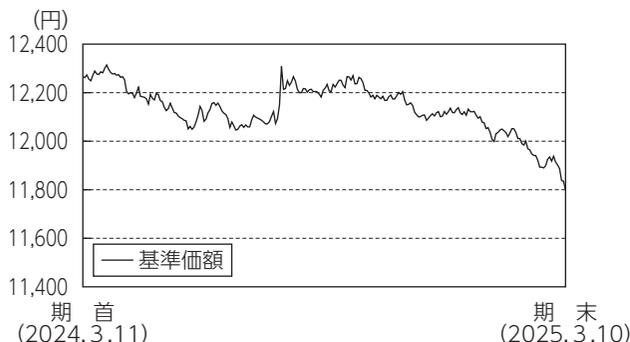
運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数 (参考指数)		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
	円	騰 落 率 %	12,297	騰 落 率 %	%	%
(期首)2024年3月11日	12,266	-	12,297	-	98.5	-
3月末	12,296	0.2	12,329	0.3	99.4	-
4月末	12,192	△0.6	12,181	△0.9	99.4	-
5月末	12,049	△1.8	11,975	△2.6	99.0	-
6月末	12,079	△1.5	12,007	△2.4	98.9	-
7月末	12,073	△1.6	11,995	△2.5	98.9	-
8月末	12,203	△0.5	12,141	△1.3	98.4	-
9月末	12,236	△0.2	12,177	△1.0	99.3	-
10月末	12,201	△0.5	12,112	△1.5	99.0	-
11月末	12,122	△1.2	12,026	△2.2	98.8	-
12月末	12,101	△1.3	12,012	△2.3	98.9	-
2025年1月末	12,011	△2.1	11,923	△3.0	98.9	-
2月末	11,938	△2.7	11,840	△3.7	98.5	-
(期末)2025年3月10日	11,799	△3.8	11,633	△5.4	98.4	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、同指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,266円 期末：11,799円 騰落率：△3.8%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の上昇により投資している債券の価格が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。国内債券市場では、当作成期首より、日銀のマイナス金利政策解除と短長金利操作の撤廃を背景に、金利は上昇しました。2024年7月に日銀は追加利上げを決定しましたが、その後は、米国金利の低下（債券価格は上昇）を受けて国内金利は低下しました。10月以降は、米国金利の上昇や衆議院議員選挙の結果を受けて財政支出拡大が意識されたことにより、国内金利は上昇しました。当作成期末にかけては、2025年1月に日銀が追加利上げを実施したことを受けて、金利はさらに上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国			
内	国債証券	14,852,504	24,208,012 ( 4,863,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

		当 期		
		買 付	売 付	
		金 額	金 額	
		千円	千円	
30	30年国債 2.3% 2039/3/20	5,137,470	27 30年国債 2.5% 2037/9/20	3,354,571
26	30年国債 2.4% 2037/3/20	2,756,280	106 20年国債 2.2% 2028/9/20	2,140,627
14	30年国債 2.4% 2034/3/20	2,199,863	16 30年国債 2.5% 2034/9/20	1,840,587
18	30年国債 2.3% 2035/3/20	1,690,060	1 30年国債 2.8% 2029/9/20	1,435,044
101	20年国債 2.4% 2028/3/20	1,611,327	130 20年国債 1.8% 2031/9/20	1,290,888
22	30年国債 2.5% 2036/3/20	578,255	24 30年国債 2.5% 2036/9/20	1,272,531
125	20年国債 2.2% 2031/3/20	335,178	19 30年国債 2.3% 2035/6/20	1,269,488
110	20年国債 2.1% 2029/3/20	325,305	20 30年国債 2.5% 2035/9/20	1,267,559
116	20年国債 2.2% 2030/3/20	110,515	15 30年国債 2.5% 2034/6/20	1,252,211
143	20年国債 1.6% 2033/3/20	108,251	80 20年国債 2.1% 2025/6/20	1,217,518

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作 成 期	当 期			末 期			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	組入比率	
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	65,022,000	68,119,929	98.4	—	65.8	19.5	13.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期			末 期	
			額面金額	評 価 額	償還年月日		
		%	千円	千円			
国債証券	75 20年国債	2.1000	3,374,000	3,375,450	2025/03/20		
	80 20年国債	2.1000	1,173,000	1,178,501	2025/06/20		
	86 20年国債	2.3000	3,400,000	3,457,256	2026/03/20		
	88 20年国債	2.3000	1,060,000	1,081,253	2026/06/20		
	94 20年国債	2.1000	3,600,000	3,689,568	2027/03/20		
	95 20年国債	2.3000	805,000	830,599	2027/06/20		
	101 20年国債	2.4000	4,360,000	4,546,520	2028/03/20		
	110 20年国債	2.1000	3,300,000	3,431,142	2029/03/20		
	1 30年国債	2.8000	950,000	1,019,445	2029/09/20		
	116 20年国債	2.2000	2,800,000	2,941,736	2030/03/20		
	121 20年国債	1.9000	1,600,000	1,661,504	2030/09/20		
	125 20年国債	2.2000	2,600,000	2,750,696	2031/03/20		
	130 20年国債	1.8000	1,800,000	1,863,684	2031/09/20		
	134 20年国債	1.8000	2,400,000	2,487,648	2032/03/20		
	140 20年国債	1.7000	2,100,000	2,159,073	2032/09/20		
	143 20年国債	1.6000	2,300,000	2,341,630	2033/03/20		
	12 30年国債	2.1000	2,100,000	2,214,513	2033/09/20		
	14 30年国債	2.4000	1,900,000	2,048,124	2034/03/20		
	16 30年国債	2.5000	2,300,000	2,497,984	2034/09/20		
	18 30年国債	2.3000	1,500,000	1,599,690	2035/03/20		
20 30年国債	2.5000	2,700,000	2,925,531	2035/09/20			
22 30年国債	2.5000	2,000,000	2,164,620	2036/03/20			
24 30年国債	2.5000	2,200,000	2,378,816	2036/09/20			
26 30年国債	2.4000	4,200,000	4,489,002	2037/03/20			
28 30年国債	2.5000	2,400,000	2,581,320	2038/03/20			
29 30年国債	2.4000	1,800,000	1,909,188	2038/09/20			
30 30年国債	2.3000	4,300,000	4,495,435	2039/03/20			
合計	銘柄数	27銘柄					
	金額		65,022,000	68,119,929			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年3月10日現在

項 目	当 期		末 期		
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率	
		千円	%		
公社債	68,119,929	98.4			
コール・ローン等、その他	1,133,912	1.6			
投資信託財産総額	69,253,842	100.0			

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年3月10日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>69,253,842,432円</b>
コール・ローン等	149,681,405
公社債(評価額)	68,119,929,990
未収入金	319,360,000
未収利息	662,050,493
前払費用	2,820,544
<b>(B) 負債</b>	<b>42,600,220</b>
未払解約金	42,600,220
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>69,211,242,212</b>
元本	58,659,943,791
次期繰越損益金	10,551,298,421
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>58,659,943,791口</b>
<b>1万口当り基準価額(C/D)</b>	<b>11,799円</b>

\* 期首における元本額は71,907,254,087円、当作成期間中における追加設定元本額は577,869,146円、同解約元本額は13,825,179,442円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 247,229,655円  
 6資産バランスファンド (分配型) 211,963,278円  
 6資産バランスファンド (成長型) 173,086,169円  
 ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型) 53,497,688,677円  
 ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型) 4,529,976,012円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,799円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年3月12日 至2025年3月10日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>1,598,213,663円</b>
受取利息	1,598,214,469
支払利息	△ 806
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 4,525,645,560</b>
売買益	5,836,000
売買損	△ 4,531,481,560
<b>(C) 当期損益金(A + B)</b>	<b>△ 2,927,431,897</b>
<b>(D) 前期繰越損益金</b>	<b>16,294,288,893</b>
<b>(E) 解約差損益金</b>	<b>△ 2,939,757,767</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>124,199,192</b>
<b>(G) 合計(C + D + E + F)</b>	<b>10,551,298,421</b>
<b>次期繰越損益金(G)</b>	<b>10,551,298,421</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。